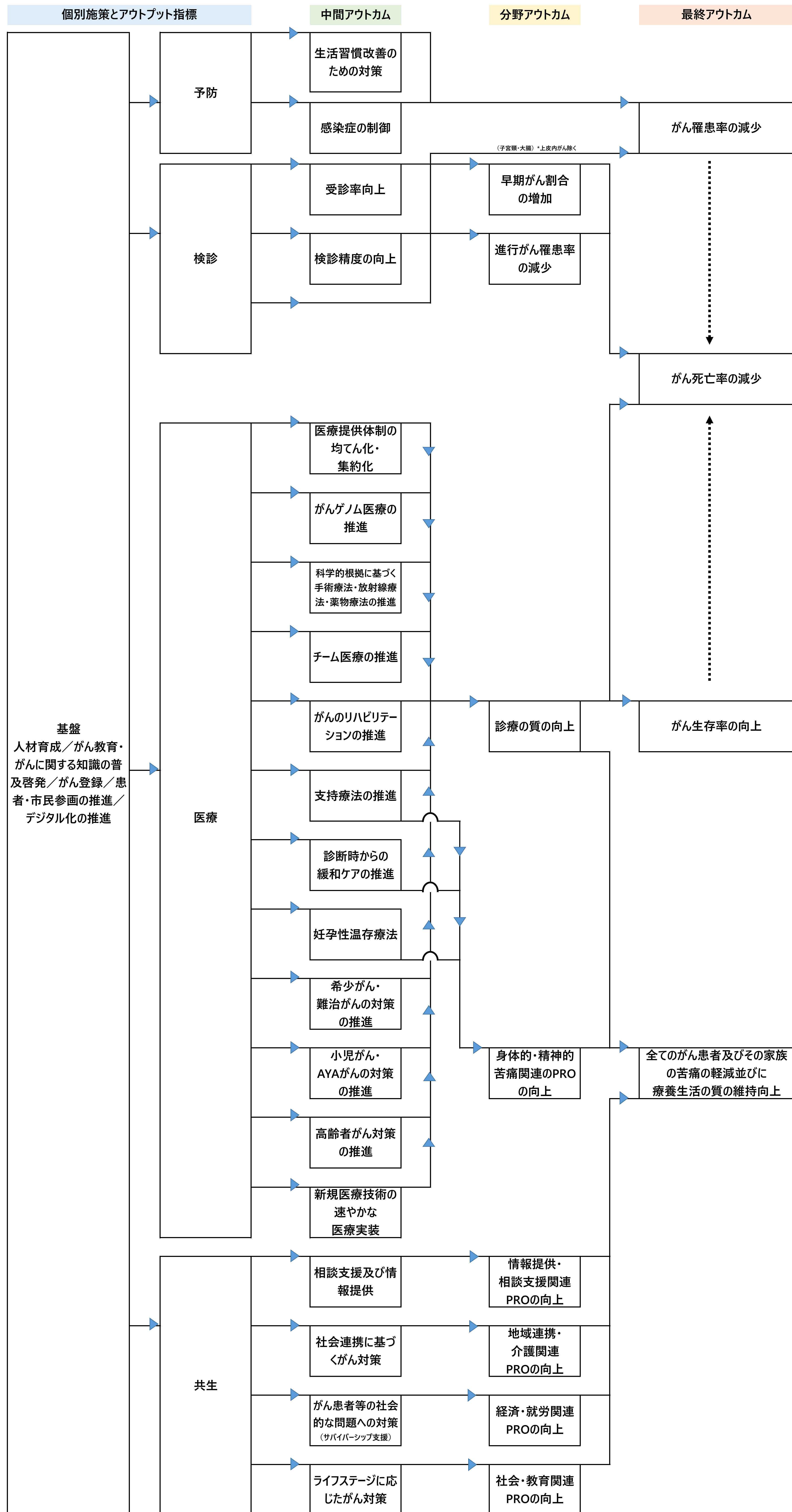


「第4期がん対策推進計画ロジックモデル」：基本ロジックモデル



「第4期がん対策推進計画ロジックモデル 確定版」：がんの1次予防

生活習慣について

個別施策	アウトプット指標	データソース
健康ふくしま21計画に沿った取組を引き続き推進	指標設定なし（健康長寿ふくしま会議 地域・職域連携推進部会での取組評価を注視）	-

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
栄養・食生活①食塩摂取量の改善	成人1日あたりの食塩摂取量	国民健康・栄養調査
栄養・食生活②野菜摂取量の改善	成人1日あたりの野菜摂取量	国民健康・栄養調査
身体活動・運動①運動習慣者の増加	運動習慣のある者の割合	健康ふくしま21調査
飲酒①生活習慣病（NCDs）のリスクを高める量を飲酒している者の減少	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	健康ふくしま21調査
喫煙①喫煙率の減少	成人喫煙率（男性、女性、総数）	国民生活基礎調査
喫煙②望まない受動喫煙の機会を有する者の減少	喫煙者のいない世帯の割合	健康ふくしま調査
喫煙③妊娠中の喫煙をなくす	妊娠中の喫煙	母子保健に関する実施状況調査
特定健診のメタボリックシンドローム該当者及び予備軍の割合の増加	特定健診のメタボリックシンドローム該当者及び予備軍の割合	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
がん種別罹患率減少（胃・肺・大腸・乳・子宮頸）	がん種別年齢調整罹患率（・肺・大腸・乳・子宮頸）	全国がん登録

最終アウトカム	最終アウトカム指標	データソース
がんの年齢調整罹患率減少	がんの年齢調整罹患率	全国がん登録
がんの年齢調整死亡率減少	がんの年齢調整死亡率（75歳未満、全年齢）	人口動態統計

感染症対策について（HPV）

個別施策	アウトプット指標	データソース
HPVワクチンに関する適切な情報提供・正しい理解の促進	HPVワクチンの実施率 ※ただし、目標値を設定しないモニタリング指標	厚生労働省調査（年2回）

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
がん種別罹患率減少（肝・ATL・子宮頸部）	がん種別年齢調整罹患率（肝・ATL・子宮頸部）	全国がん登録

個別施策	アウトプット指標	データソース
肝炎に関する普及啓発、肝炎ウイルス検査の促進、適切な肝炎医療の推進等	健康増進事業における陽性者フォローアップ実施市町村数 ※ただし、目標値を設定しないモニタリング指標	地方自治体における肝炎対策実施状況調査
	肝炎医療コーディネーターの養成者数 ※ただし、目標値を設定しないモニタリング指標	地方自治体における肝炎対策実施状況調査

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
B型・C型肝炎ウイルス検査受検率の増加	B型・C型肝炎ウイルス検査受検率	厚生労働科学研究
B型・C型肝炎ウイルス陽性者数の減少	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数	「地域保健・健康増進事業報告（健康増進編）」及び「特定感染症検査等事業実績報告」

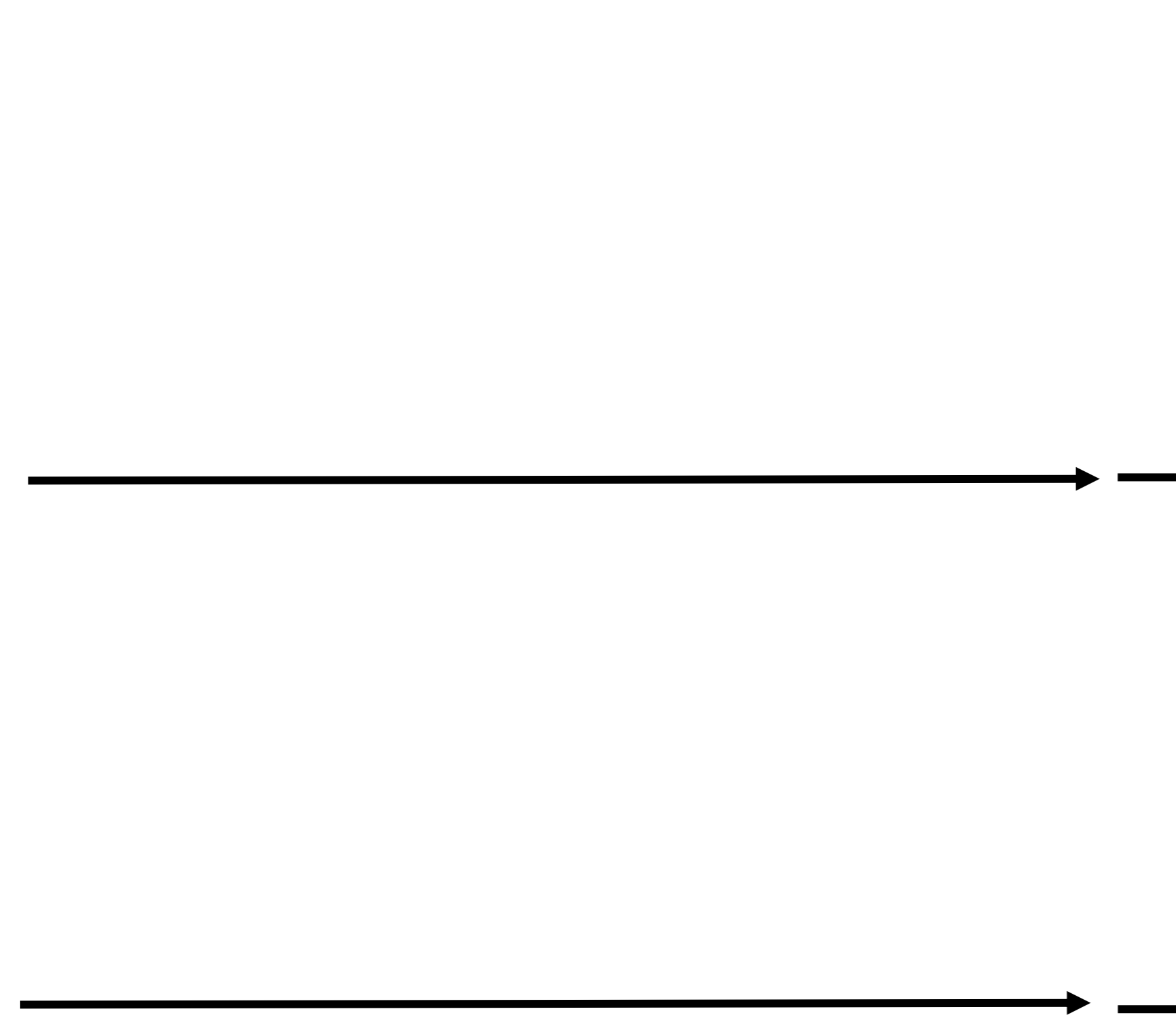
「第4期がん対策推進計画ロジックモデル 確定版」：がんの1次予防

感染症対策について（HTLV-1）

個別施策	アウトプット指標	データソース	
感染予防対策を含めたHTLV-1総合対策等を引き続き推進	(HTLV-1に関する)患者及びその家族等の目線に立ったわかりやすい情報提供の推進	HTLV-1関連のホームページの閲覧数（厚労省や厚生労働科学研究班作成のホームページのPV数）	厚生労働省調べ
	HTLV-1キャリアやATL・HAM患者に対する相談体制の構築	HTLV-1関連の窓口数	結核感染症課調査
	HTLV-1の保健所の検査体制の整備	HTLV-1の保健所の検査数	結核感染症課調査
	妊婦に対するHTLV-1スクリーニング検査の継続（実施率100%の維持）	妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の公費負担実施率	母子保健課調査

その他

個別施策	アウトプット指標	データソース
引き続き、健康で無症状な集団に対する、ピロリ菌の除菌の胃がん発症予防における有効性等について、国内外の知見を速やかに収集し、科学的根拠に基づき、除菌の必要性の有無及びその対象者について検討するとともに、運用上の課題について整理する	検討の段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）	-



「第4期がん対策推進計画ロジックモデル 確定版」：がんの2次予防（がん検診）

受診率対策について

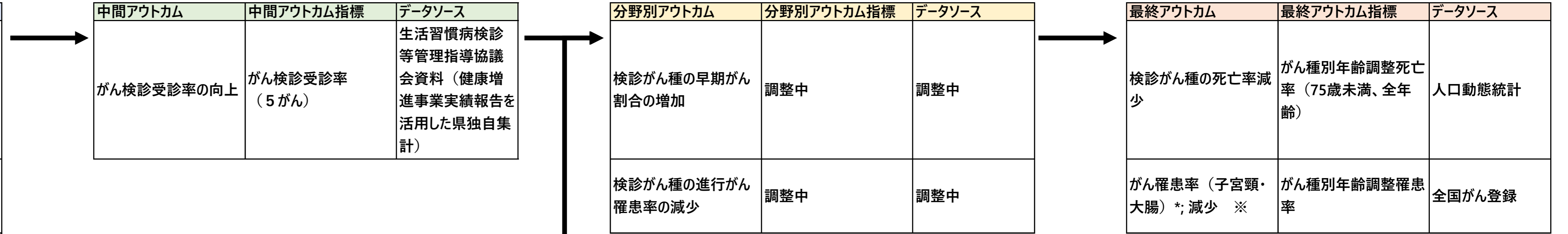
個別施策	アウトプット指標	データソース
がん検診の受診率を向上させる	コール・リコールを実施している市町村の割合	市区町村におけるがん検診の実施状況調査
	特定健診との同時受診可能な市町村数	市区町村におけるがん検診の実施状況調査
	がん検診チェックリスト遵守市町村割合	全国がん検診実施状況データブック
	がん検診受診率向上研修会への参加市町村数	健康づくり推進課調べ

がん検診の精度管理等について

個別施策	アウトプット指標	データソース
要精密検査者の精密検査受診率を向上させる	精密検査受診率	生活習慣病検診等管理指導協議会資料（健康増進事業実績報告を活用した県独自集計）
	精密検査未受診率	
	精密検査未把握率	

科学的根拠に基づくがん検診の実施について

個別施策	アウトプット指標	データソース
指針に基づくがん検診を実施するよう、保健福祉事務所が働きかける	指針に基づくがん検診を実施している市町村数	市区町村におけるがん検診の実施状況調査
チェックリストの遵守による精度の高いがん検診を実施するよう指導していく	指針に基づかないがん検診の中止市町村数	市区町村におけるがん検診の実施状況調査
生活習慣病管理指導協議会がん部会の開催	-	-



*；上皮内がん除く。
 ※がん検診により子宮頸部・大腸の前がん病変を早期発見して治療介入すれば、子宮頸がん・大腸がんの罹患数が減少する。

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜医療提供体制の均てん化・集約化＞

医療提供全般

個別施策	アウトプット指標	データソース
がん診療連携病院等の連携が取れている	がん診療連携病院協議会参加病院数	がん診療連携拠点病院協議会
がん診療連携病院等の連携が取れている	がん診療連携病院協議会開催数	がん診療連携拠点病院協議会

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
医療機関の機能分担を通じた質の高い安心な医療の効率的な提供	担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	患者体験調査

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
全国的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	患者体験調査

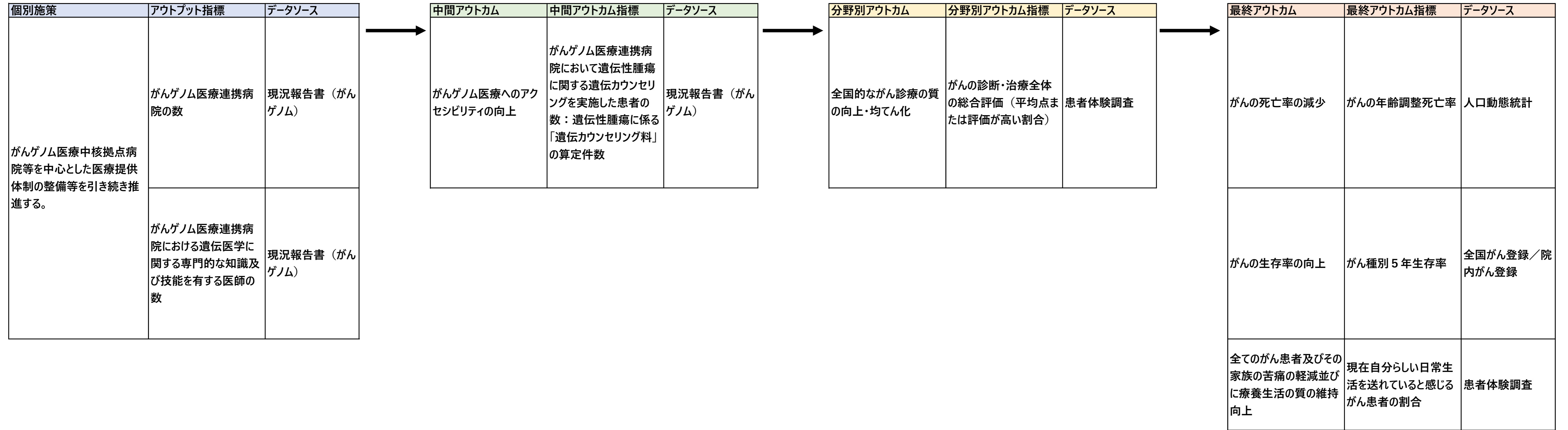
最終アウトカム	最終アウトカム指標	データソース
がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率	人口動態統計
がんの生存率の向上	がん種別5年生存率	全国がん登録／院内がん登録
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

病理診断

個別施策	アウトプット指標	データソース
質の高い病理診断や細胞診断を提供するための体制の整備を引き続き推進	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専従の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合）	現況報告書
	細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専任の細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合）	現況報告書

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
タイムリーな病理診断	初診時から確定診断までの期間が1ヶ月未満の人の割合	検討中（患者体験調査or院内がん登録＋DPCorNDB）

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜がんゲノム医療＞



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜手術療法・放射線療法・薬物療法＞

手術療法について

個別施策	アウトプット指標	データソース
県内で手術を受けられる	手術を実施する病院数	医療施設調査（静態）
標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づく、ロボット支援手術を含む鏡視下手術等の高度な手術療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	拠点病院等における我が国に多いがん*1の鏡視下手術の割合	現況報告書

*1. 大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、前立腺がん及び肝・胆・膵のがんを想定（以後、同）。

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
安全かつ質の高い手術治療の実施（全国値）	5大がんの術後短期死亡率	院内がん登録

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
全国的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	患者体験調査
（標準的な）診断・医療の進歩	一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合	患者体験調査

最終アウトカム	最終アウトカム指標	データソース
がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率	人口動態統計
がんの生存率の向上	がん種別5年生存率	全国がん登録／院内がん登録
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

放射線治療について

個別施策	アウトプット指標	データソース
県内で放射線療法を受けられる	放射線療法を実施する病院数	医療施設調査（静態）
標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づく高度な放射線療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	専従の放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	現況報告書

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
必要な患者に対する、最適な放射線治療のタイムリーかつ安全な実施	拠点病院における放射線治療の実施割合	院内がん登録

薬物療法について

個別施策	アウトプット指標	データソース
県内で薬物療法を受けられる	外来化学療法加算届出をしている病院数	厚生局 施設基準の届出受理状況（外来化学療法加算 1、2）
患者が、病態や生活背景等、それぞれの状況に応じた適切かつ安全な薬物療法を受けられるよう、標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づく高度な薬物療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が 1 人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合 薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が 1 人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が 1 人以上配置されている割合）	現況報告書 現況報告書



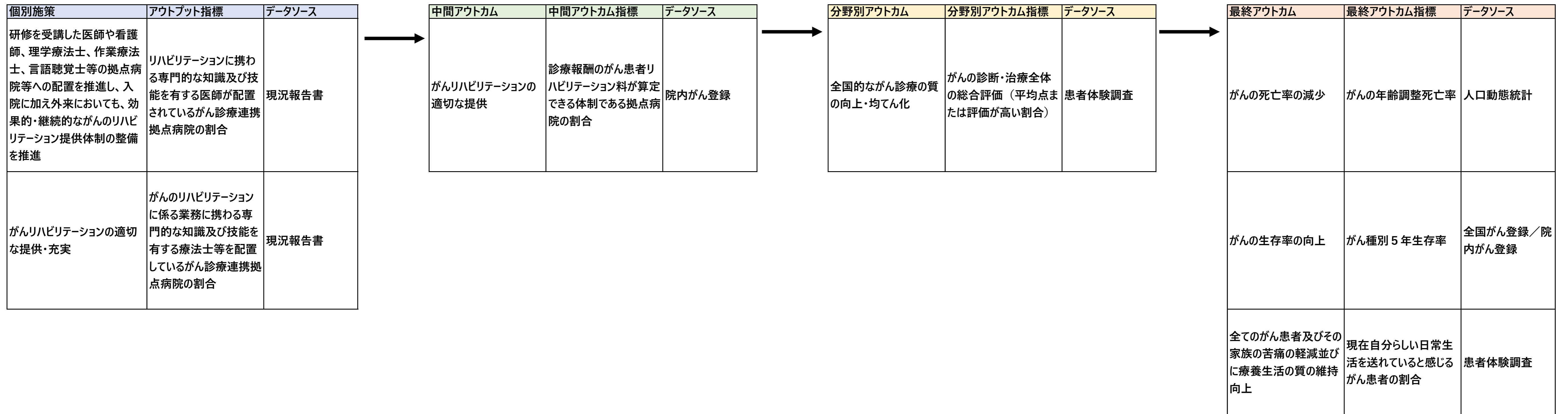
中間アウトカム	指標	データソース
最新の知見に基づく適切な化学療法のタイムリー・安全な実施	拠点病院における薬物治療の実施割合	院内がん登録



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜チーム医療の推進＞



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜がんのリハビリテーション＞



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜支持療法の推進＞



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜がんと診断された時からの緩和ケアの推進＞

緩和ケアの提供について

個別施策	アウトプット指標	データソース
拠点病院等を中心とした医療機関において、がん医療に携わる全ての医療従事者により、がん患者の身体的苦痛や、がん患者やその家族等の精神心理的苦痛、社会的な問題等の把握及びそれらの個別の状況に応じた適切な対応が、地域の実情に応じて、診断時から一貫して行われる体制の整備を推進	拠点病院等の緩和ケアチーム新規診療症例数	現況報告書
拠点病院等を中心に、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護を担う機関と連携した、在宅を含めた地域における緩和ケア提供体制の整備を推進	緩和ケア外来の新規診療患者数	現況報告書
入院だけでなく外来等における緩和ケアの充実に向け、専門的な人材の配置等も含め、検討	緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間新規紹介患者数	現況報告書

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
がん患者が、医療者に苦痛の表出ができること	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合〔再掲〕	患者体験調査

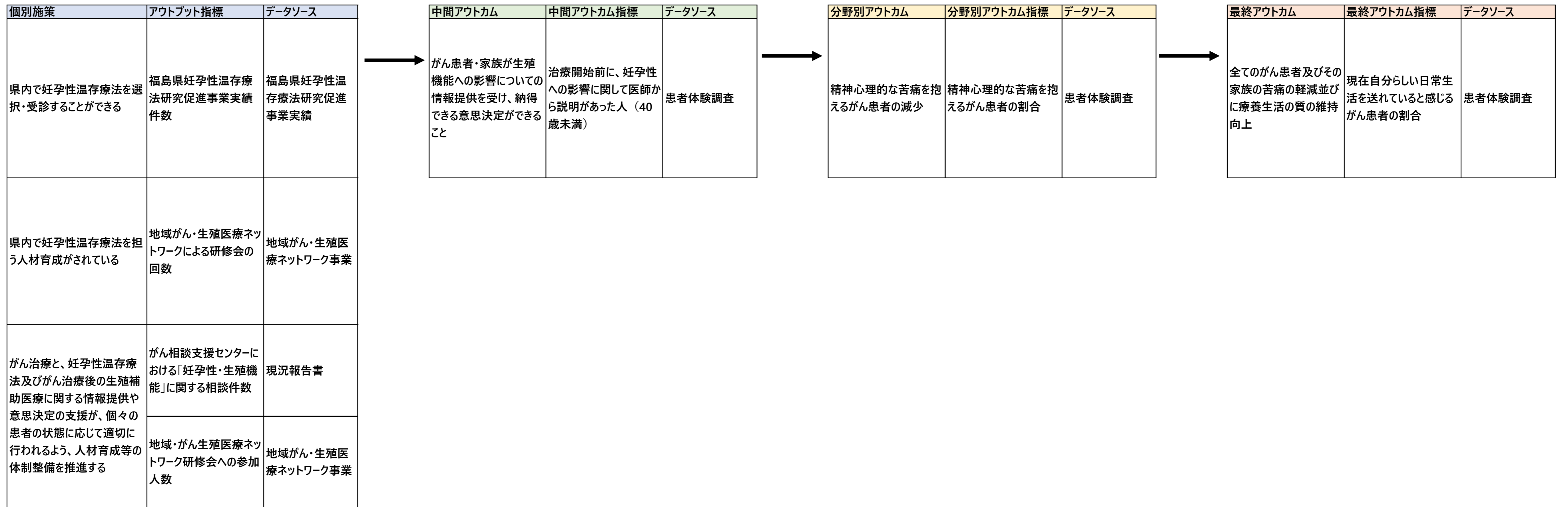
分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
患者・家族のQOL向上（苦痛の緩和）	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	患者体験調査
	療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	遺族調査

最終アウトカム	最終アウトカム指標	データソース
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

緩和ケア研修会について

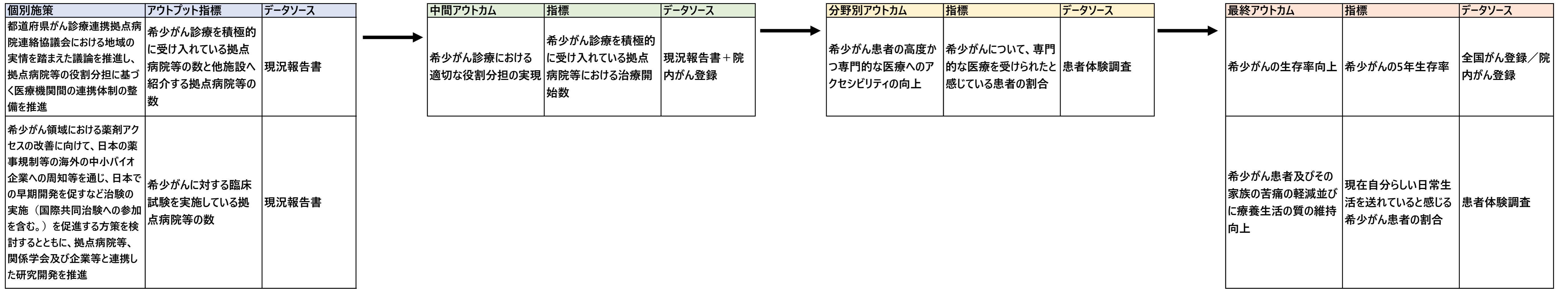
個別施策	アウトプット指標	データソース
緩和ケア研修会の更なる推進に努めるとともに、関係団体等と連携し、医療用麻薬の適正使用や、専門的な緩和ケアへのつなぎ方等の観点も踏まえ、緩和ケア研修会の学習内容や、フォローアップ研修等について検討し、必要な見直しを行う	緩和ケア研修修了者数	がん等における新たな緩和ケア研修等事業

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん医療提供体制等＜妊孕性温存療法＞

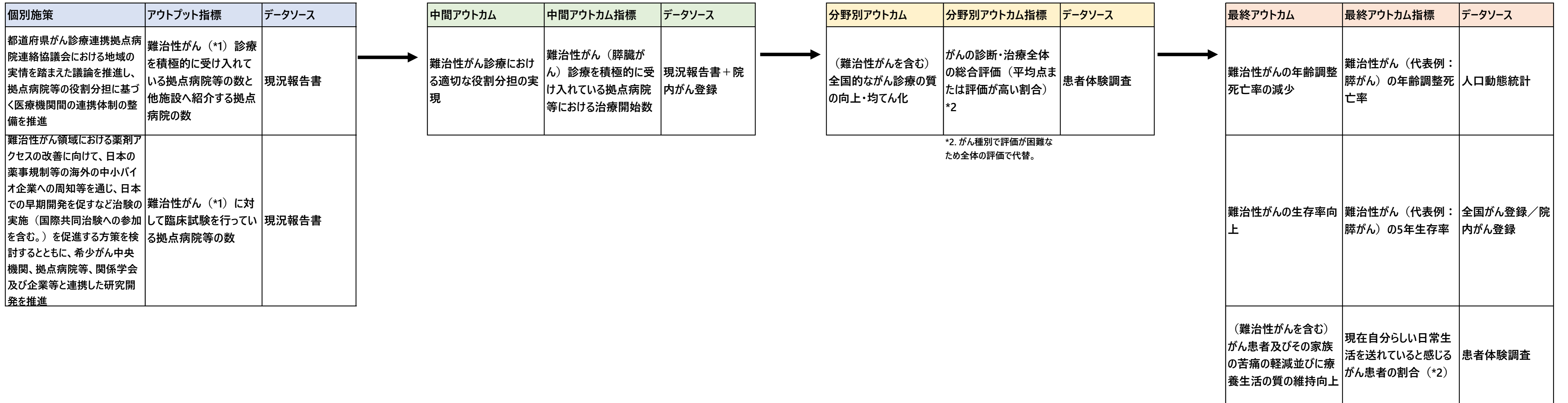


「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：希少がん及び難治性がん対策

希少がん対策



難治性がん対策

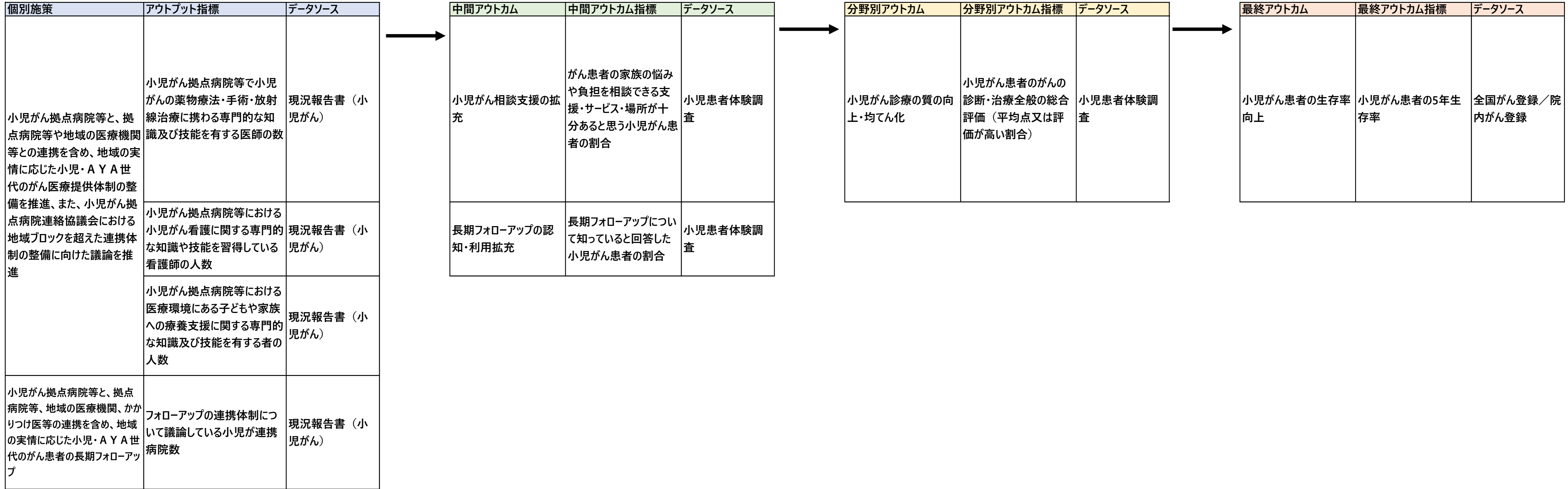


*2. がん種別で評価が困難なため全体の評価で代替。

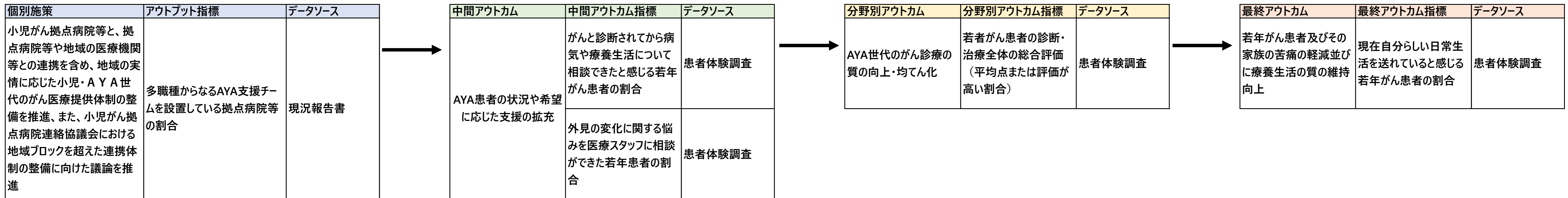
*2. がん種別で評価が困難なため全体の評価で代替。

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：小児がん・AYA世代のがん対策

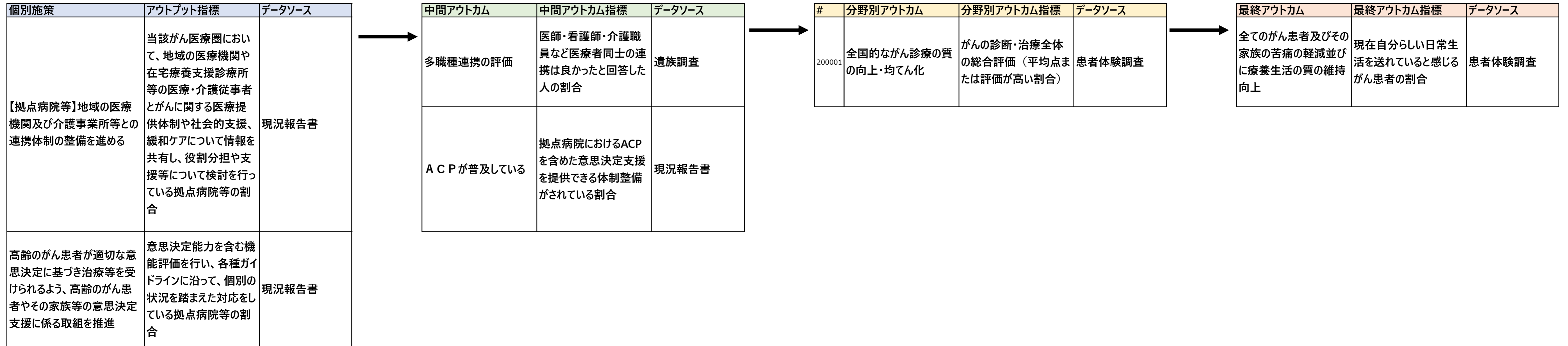
小児がん対策



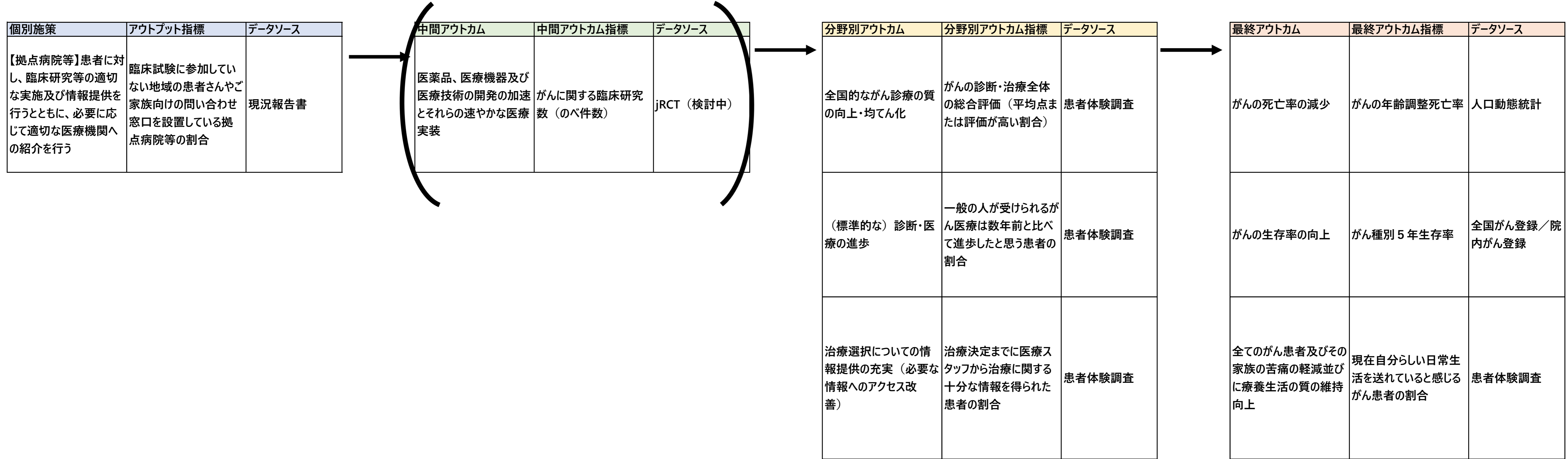
AYA世代のがん対策



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：高齢者のがん対策



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：相談支援及び情報提供

相談支援について

個別施策	アウトプット指標	データソース
身近な地域でがんに関する相談ができる施設がある	県内のがん相談支援センター数	現況報告書等
相談支援の質を担保するため、関係団体等と連携し、がん相談支援に係る研修等に引き続き取り組む	相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	現況報告書
ピア・サポート支援に参加することができる	年間の体験を語り合う場（サロン）への延べ参加人数	がんピアネットワーク構築支援事業実績
がんに関する相談ができる	拠点病院におけるがん相談支援センターでの相談件数（拠点病院等での総数）	現況報告書

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
ピアサポーターの認知度	ピアサポートについて知っているがん患者の割合	患者体験調査
ピアサポーターの認知度	ピアサポートを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合（一般がん患者）	患者体験調査

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
がん患者が、相談を利用し、役だったと考えること	がん相談支援センターを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	患者体験調査
	ピアサポートを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	患者体験調査
がん患者の家族が、悩みや負担を相談できること	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	患者体験調査

最終アウトカム	最終アウトカム指標	データソース
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

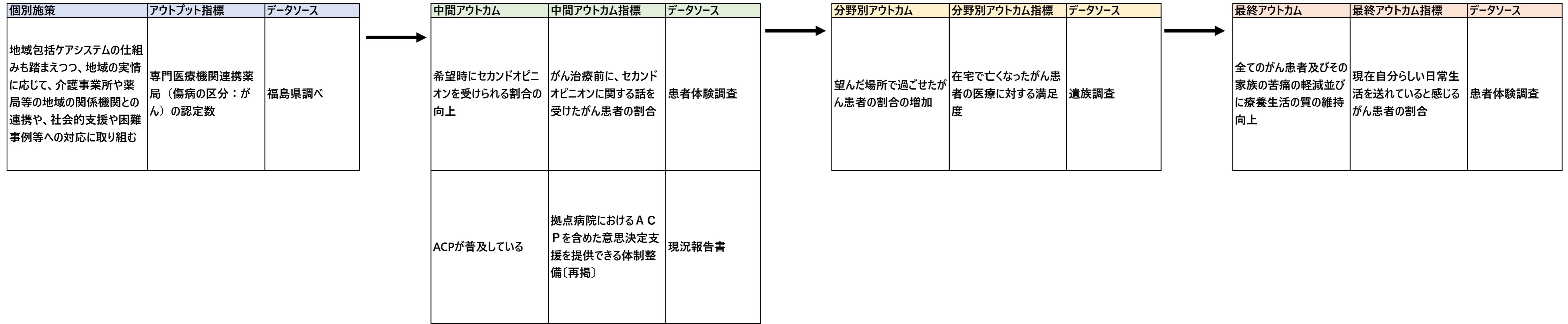
情報提供について

個別施策	アウトプット指標	データソース
福島県内のがんに関する情報を取得できる	「がん患者・家族のための福島県がんサポートブック」ページへのアクセス数	県HPアクセス数

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
がんと診断されてから相談することができること	がんと診断されてから病气や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	患者体験調査

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
がん患者が、治療に関する十分な情報を得ることができること	治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	患者体験調査 小児患者体験調査
国民が、がんに対して正しい認識を持てること	がんの新しい治療法に関する情報の中には、十分な科学的根拠がなく、注意を要するものがあると思う人の割合	世論調査（仮）

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：社会連携に基づく緩和ケア等の患者支援



「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）

就労支援について

個別施策	アウトプット指標	データソース
医療機関等において就労支援に携わる者が、産業医等と連携し、患者・事業主間の治療と仕事の両立へ向けた調整を支援できる体制の整備に取り組む	拠点病院等のがん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	現況報告書

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
診断時からの情報提供	治療開始前に、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	患者体験調査
がんと診断された後の仕事の変化	退職したがん患者のうち、がん治療の開始前までに退職した者の割合	患者体験調査

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
経済・就労関連PROの向上	治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合	患者体験調査
がん患者・経験者の両立支援・就労支援に関する相談・支援体制へのアクセスの向上	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	患者体験調査
	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	患者体験調査

最終アウトカム	最終アウトカム指標	データソース
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

就労支援について（職場側）

個別施策	アウトプット指標	データソース
両立支援コーディネーターの更なる活用に向けて、その活動状況を把握するとともに、地域職域連携の観点からより効果的な配置について検討	両立支援コーディネーター（基礎研修）研修受講者数	事業報告（労働者健康安全機構）
両立支援の制度利用	長期療養者就職支援事業と連携している医療機関数	長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する就職支援事業実施安定所及び連携先拠点病院等一覧

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
両立のための職場環境整備	治療と仕事を両立するための勤務上の配慮がなされているがん患者の割合	患者体験調査

アピアランスケアについて

個別施策	アウトプット指標	データソース
がん患者の苦痛を軽減するケア・支援が受けられる	アピアランス事業実績（ウィッグの件数）	福島県アピアランスケア事業実績

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
アピアランスケアに関する相談支援の利用	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できたがん患者の割合	患者体験調査

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
外見の変化に起因する苦痛の軽減	身体的・精神心理的な苦痛により日常生活に支障を来しているがん患者の割合	患者体験調査

がん診断後の自殺対策について

個別施策	アウトプット指標	データソース
がん患者の診断後の自殺対策について、医療従事者等が正しい知識を身につけられるよう、研修等の開催や、相談支援及び情報提供の在り方について検討	緩和ケア研修修了者数	がん等における新たな緩和ケア研修等事業

中間アウトカム	指標	データソース
気持ちのつらさに対する支援の利用	心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合	患者体験調査
身体的なつらさに対する支援の利用	身体的なつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じる患者の割合	患者体験調査

分野別アウトカム	指標	データソース
がん患者の自殺の要因の解消	がん患者の自殺数	革新的がん自殺研究推進プログラム

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：ライフステージに応じた療養環境への支援

小児・AYA世代について

個別施策	アウトプット指標	データソース
成人診療科と連携した切れ目ない支援体制が、地域の実情に応じて構築できるよう、患者の健康管理の方法、地域における療養の在り方、再発・二次がん・併存疾患のフォローアップ体制等の医療・支援の在り方について検討	小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会参加人数	小児・AYA世代の長期フォローアップ体制整備事業事業報告

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
教育支援に関する医療スタッフからの説明の拡充	治療開始前に教育の支援等について医療スタッフから話があったと回答した人の割合	小児患者体験調査
がん治療と教育の両立	治療中に学校や教育関係者から治療と教育の両立に関する支援を受けた家族の割合	小児患者体験調査

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
家族への支援・サービス・場所の充実	家族の悩みや負担を相談出来る支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	患者体験調査
就学の継続	がん治療前に就学していた者のうち、「がん治療のために患者が転校・休学・退学したと回答した人」以外の割合	小児患者体験調査

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	3期	データソース
000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	3001	小児患者体験調査 患者体験調査

高齢者について

個別施策	アウトプット指標	データソース
【拠点病院等】地域の医療機関やかかりつけ医、在宅療養支援診療所、訪問看護事業所等の医療・介護を担う機関、関係団体、地方公共団体等と連携し、患者やその家族等の療養生活を支えるための体制を整備するとともに、地域における課題について検討	介護施設に入居する高齢者ががんと診断された場合に、介護施設等と治療・緩和ケア・看取り等において連携する体制を整備している拠点病院の割合	現況報告書
高齢のがん患者の、人生の最終段階における療養場所等の選択に関する意思決定を支援するための方策について検討	高齢のがん患者に関して、必要に応じて高齢者総合機能評価を行っている拠点病院の割合	現況報告書

中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
ACPが普及している	拠点病院におけるACPを含めた意思決定支援を提供できる体制整備	現況報告書

分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	データソース
死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質向上	人生をまっとうしたと感じていたがん患者の割合	遺族調査（在宅で亡くなった患者）

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：

がん教育及びがんに関する知識の普及啓発

個別施策	アウトプット指標	データソース	中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
地域のがん医療を担う医師や患者等の関係団体とも協力しながら、また、学校医やがん医療に携わる医師、がん患者・経験者等の外部講師を活用しながら、がん教育が実施されるよう、必要な支援を行う	指標設定なし（取組実施した学校の割合を注視）	—	学習指導要領に基づく、児童生徒の発達段階に応じたがん教育を推進する。その際、生活習慣が原因とならないがんもあることなど、がんに対する正しい知識が身に付くよう、医療従事者やがん患者等の外部講師の積極的な活用について周知を行い、各地域の実情に応じたがん教育の取組の充実とその成果の普及を図る	外部講師を活用してがん教育を実施した学校の割合	がん教育実施報告
【地方公共団体、拠点病院等を中心とした医療機関】患者やその家族等の関係団体等の協力を得ながら、県民に対する、生活習慣や遺伝子等のがんの発生に関する基本的な情報も含めたがんに関する正しい知識の普及啓発に引き続き取り組む。	拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	現況報告書			

がん登録の利活用の推進

個別施策	アウトプット指標	データソース	中間アウトカム	中間アウトカム指標	データソース
県内のがん登録情報の充実を図る	院内がん登録を実施する医療機関数	院内がん登録	福島県がん登録情報提供が利用されている	利用件数（総数・年あたり）	福島県調べ

「第四期がん対策推進基本計画ロジックモデル」：デジタル化の推進

